

新東京新聞

日四月也

本紙は東京市街に於て、毎日発行せらるる新聞也。其の宗旨は、國民の啓蒙と、社會の改良に在り。其の編輯は、公平と、正義とを以て、其の標準とす。其の發行は、迅速と、正確とを以て、其の目標とす。其の廣告は、簡潔と、明瞭とを以て、其の特色とす。其の代價は、低廉と、相宜とを以て、其の原則とす。其の責任は、編輯者、發行者、廣告主の三者に在り。其の利益は、國民の利益と、社會の利益とを以て、其の目的とす。其の希望は、國民の幸福と、社會の繁榮とを以て、其の理想とす。其の努力は、國民の教育と、社會の改良とを以て、其の事業とす。其の成功は、國民の幸福と、社會の繁榮とを以て、其の果實とす。其の失敗は、國民の不幸と、社會の衰微とを以て、其の遺憾とす。其の責任は、編輯者、發行者、廣告主の三者に在り。其の利益は、國民の利益と、社會の利益とを以て、其の目的とす。其の希望は、國民の幸福と、社會の繁榮とを以て、其の理想とす。其の努力は、國民の教育と、社會の改良とを以て、其の事業とす。其の成功は、國民の幸福と、社會の繁榮とを以て、其の果實とす。其の失敗は、國民の不幸と、社會の衰微とを以て、其の遺憾とす。

保健康酒
樂天

市井談義

七分搗米是非

量より質へ再検討

新東京でも、米の相場が暴落し、米の需要が急激に増加した。このため、米の品質が低下し、消費者の利益が損なわれている。この問題を解決するため、米の品質を向上させる必要がある。七分搗米は、米の品質を向上させる効果がある。しかし、七分搗米は、米の量を減らす効果もある。このため、七分搗米の是非を再検討する必要がある。

難産の興農合作社

愈よ十日頃成立

あす籌備委員開く

政府では本年より實行に入る農産物の増産運動の一環として、農産物の生産者、加工者、消費者の三者が一体となって活動する「興農合作社」の設立を奨励している。この合作社は、農産物の生産、加工、流通の各个环节において、生産者と消費者の間に立ちはたし、生産者の利益を保護し、消費者の利益を確保することを目的としている。この合作社の設立は、農産物の生産、加工、流通の各个环节において、生産者と消費者の間に立ちはたし、生産者の利益を保護し、消費者の利益を確保することを目的としている。この合作社の設立は、農産物の生産、加工、流通の各个环节において、生産者と消費者の間に立ちはたし、生産者の利益を保護し、消費者の利益を確保することを目的としている。

中央會設立

委員顔割れ決定

興農合作社中央設立委員の顔割れが決定された。委員は、農産物の生産者、加工者、消費者の三者から選出される。委員の顔割れは、農産物の生産者、加工者、消費者の三者から選出される。委員の顔割れは、農産物の生産者、加工者、消費者の三者から選出される。委員の顔割れは、農産物の生産者、加工者、消費者の三者から選出される。

教育行政一元化

大使館教務部を昇格

教育行政の一元化を進めるため、大使館の教務部を昇格させる。この昇格により、大使館の教務部は、教育行政の一元化を進めるための重要な役割を果たすことになる。この昇格により、大使館の教務部は、教育行政の一元化を進めるための重要な役割を果たすことになる。この昇格により、大使館の教務部は、教育行政の一元化を進めるための重要な役割を果たすことになる。

陸軍大編隊

西安爆撃

陸軍の大編隊が西安を爆撃した。この爆撃により、西安の防衛力が弱体化した。この爆撃により、西安の防衛力が弱体化した。この爆撃により、西安の防衛力が弱体化した。

東亞新事態の

認識は正へ誘導

政治體制改變問題に言及

東亞の新事態は、政治體制の改變を招く可能性がある。このため、東亞の新事態の認識は正へ誘導する必要がある。政治體制の改變は、東亞の新事態の認識を正へ誘導する必要がある。政治體制の改變は、東亞の新事態の認識を正へ誘導する必要がある。

日滿支の農業

科學陣を動員

日滿支の農業の発展を促進するため、科學陣を動員する。この動員により、日滿支の農業の発展が促進される。この動員により、日滿支の農業の発展が促進される。この動員により、日滿支の農業の発展が促進される。

獨逸隊機空襲

英海軍根據地爆撃

獨逸隊機が英海軍の根據地を空襲した。この空襲により、英海軍の根據地が損壊した。この空襲により、英海軍の根據地が損壊した。この空襲により、英海軍の根據地が損壊した。

英コ經濟交渉

豫備會談を開始

英コ經濟交渉の豫備會談が開始された。この豫備會談により、英コ經濟交渉の進展が促進される。この豫備會談により、英コ經濟交渉の進展が促進される。この豫備會談により、英コ經濟交渉の進展が促進される。

内科外科 一般外科
外科大森医院
タイヤ街 電話四七四三

人事往來

西川虎吉氏（満洲国駐在）
佐久間彰氏（満洲国駐在）
高木三郎氏（満洲国駐在）
小島由太郎氏（満洲国駐在）
中村友一氏（満洲国駐在）
東田清太郎氏（満洲国駐在）

平本
好評の
コーヒーと
アイスクリーム
新東京銀座
電話34711

喫茶と菓子
興安大路
大阪屋喫茶部
電話2757
電話1792

喫茶と軽食
安達街
桜ホテル本館
電話1815
電話1816
桜ホテル別館
電話1817
電話1818

喫茶
ギンザサエ
TEL 3-2346
サロニエ・ミュージック・シヤズ
同 15分
レコード・コンサート
ビクター・レコード・全社支援
15分—20分

宝山の
喫茶

再び各社に擡頭

事業で転じた。杉の文藝雑誌
が薄く復興し、最近各社に
金配りされるものの既に着
手文壇部中のものは相當
數に上つたのみ、文藝作品
の読者のみから良心的企圖
であつたのかは別として、
これは畫化權の獲得と言
ふ。

△岸田國士「櫻痴」松竹
△森田成吉「一風」松竹
△山田龍兵衛「歸郷」長兵
衛（前注）御茶屋文庫編輯
△南社「御茶屋文庫編輯
△松竹「幽霊」梅一（湖
國）二（東野）
△紫藤花白雲「東洋
△吉田経「日活」川城泰
後（日）（日活）
△千原のり（日活）
△銀葉の乙女（東野）

行事であるアカデ

行事であるアカデミー賞の
男優演技賞はメトロ映畫
「さよならチップス君」の
ロバート・ドーナツ、女
優演技賞は「風と共に去り
ぬ」のヴィヴィアン・レイ
に決定したことは既報の通

周

御菓子
玉屋
ダイヤ街

のスタッフが大部

てゐるのが注目される

▼アーヴィング・ザルヴァー賞(製作者賞)
「風と共に去りぬ」の
ガイッド・C・セルズ
ツク

▼作品賞 セルズニウ
インターナショナル・
ロ映畫「風と共に去りぬ」

男優助演賞 ユナイ



△△
日活映畫、お騷染み右門捕物帖の一齣、好調の丸根箆

豐樂劇場

ニ	ユ	ー	ス	1.20	4.16	7.12
花	國	の	結	1.45	4.41	7.37
近	藤	勇	12'00	2.56	5.59	8'48
					10.06	
三十一日より五日まで 料金一圓均一						
大週十二日封切			山	吹	猫	
			男	は	度	胸

青ニ
口ツ

青春野球日記	1.65	4.90	7.90
ニュース	2.20	5.20	8.15
ロッパの新婚旅行	12.00	3.00	5.50
1日より4日まで 料金50セソ			8.80
			10.60

次週5日より 國定忠治 九段の母

若ニ左

若	妻	1,45	4,35	7,25
ユ	ー	12,00	2,50	5,40
左	甚五郎	12,25	3,15	6,05
				9,05
	3日より5日まで		料金50銭	10,20
	大週六日封切		世界運動員令 郎美の敵羅巴	

二短父金 △

ニ短父	ス鶴る	1,13	4,02	7,11
ユ一	色	1,24	4,23	7,41
父金	新の鬼	1,36	4,45	8,03
	11,30	2,29	5,38	8,10
				10,24
	四日より九日まで	九十銭		
△七日・八日二日間△	タイクツ・ミネ	寶直		
	ベア・稲田			

美
堂

原謙
風三
實暮



會大



荒磯しぐれを踊る



外一



花の雷雨



電話③三六八七番

金融強化

ミシン
カメラ
ドコモリモ
高價買入!!!
御一報秘密寄上
何品を問はず
萬能に通じた

正 貨店

祝町三丁目三番地
電話⑨三六八七番

お茶と茶道具の店
みどり茶園
宮野町丁目 電話(3) 四七五〇

洋酒、和洋煙草
和洋生干菓子
御贈答用に
御家庭用に

中央通り十三
弊店特製豆入大福

ヤマト屋

電話③五九八七番

お茶と茶道具の店

みどり茶園

吉野町二丁目 第三ビル五七〇

加はるにおしやべりの側六に流しをかけるよ／＼巨オ
の松興味絶大!



不



「露長に上ぐる、来い」
二人は兵は、お道の態度に、除却し審するやうに、手荒く引き立てやうとした時、驕馬で戻つて来た土方蔵三が、

「なんやが」
馬の綱を引きさしほつて兵の側へ、兵が、

「いま、本陣へ引て行くところで。不意な奴です」
「ふむむ」
馬背から、覗くやうに見おろす蔵三の眼か、お道の横顔を凝しと覗て、

「女一」
一睨、ためつたお道が「振りかへ、あたはです」
「おどろける顔を、馬提燈で照して見て」
「おふん」
さすがに、おどろいた蔵三が、

「どうしたんだお助さん、」
彼から聞いて、兵に、
「見知りや、女だ、構はずに」
「は、左様ですか」
兵が、あわてて、離れて行くので、蔵三が、
「お道一」

だが、今でもはつきりと印象してゐるお道だし、不思議に離し合ふ一氣に捉はれるのつた。
お道一
「目一」目だけお目に云ひたかと思つて……
かゝりたかと思つて……
退りに身退いて、
「御無事……」勝戦をお祈りした……
これだけ云ふと、お道はその幅顔とよばれ、異名のやうに、むらりと心をひるがへして……
「呪一」
と、蔵三が、呼び止むやうとして、吳氣に取らるゝのを、うしろに感ひながら、お道は、闇の夜道を走つた。
（會へた……）
と、思ふと、會つて却つて、思恩を母して行く氣持になつた。だが、足氣を交したただけでも満足な氣がたり、
（お道は、いつまでも、御出世をお祈りして……）
と、切なげな念を、自分と密かに切つたのだつた。

[illegible]

天中軒雲月

源の
浪曲

雲月の天中軒
九段の母

主演 花井蘭子
出演 渡邊邦男

素晴し感動に上るげ涙

泣かすに見られぬ巨篇

御家族總動員映畫

初笑 絶對無敵

喜劇映畫界の神様
斎藤寅次郎

挿し口茶盆
花もチャコ

エタン・ツチヤコ・虎造の

固定油

川田義雄
高勢実乗
千歳家今男
杉浦エノスケ

5日
四間日

虎造の名調に乗って
空前の爆笑大氾濫!!
血の雨降らで爆笑の
雨がザンザと降る世
にも楽しい名喜劇!!

60 セン

豊楽劇場

[illegible]

世界動員令

後雜怪奇な現

トのヨーロッパ

見よ第一次世界大

第一次世界大戦を一轉機として地球の上に再び怖るべき戦禍の勃發を見るが如きことはあるまいと何人も思ふたのであります。……然るに其の後世紀は再び血の記號をして今や「風雲の歐羅巴」をして急を告げてゐる一九一四年六月二十八日突如一青年の發射したストルが動火線となり、遂に「世界動員令」となつた。獨逸は世界を敵として九百萬の將兵を犠牲にした、國を擧げた愛國の鐵血は老ひも若きも立上つたのだ……予や全世界を覆ふ不穩な國際情勢を前にして、本映畫は或るものを示唆してはゐないか！此の過去の大戦を繰り返つて第一次世界大戦の血醒き歴史の跡を検討し、いつて民族の興亡、國家盛衰の由て來るところを一考することは決して無益のことであるまいと信じる！！

風雲の歐羅巴

第一期

公決定 朝日 歴

6月

產婦人科
花柳病科
小兒科
肥後弘子
院長
入院隨時
老松町一六
電話⑤五七〇九番

軍隊用品卸
保用品卸
大連市三河町二十九番地
在庫豐富
高木滿書堂
高木馬吉
電話②四三〇六
振替大連六三
此外文具紙張等全部取揃有之候間多少に不拘御用命の程伏して願上候

特選洋畫全プロ週間

陽

匠アルトゥール・ロビン監督
 アンネ・ヘンリーゼを想へば若きデサウの王子様の血は輝り立つ
 フリッツ・ラウの快演
 一海賊ピエトロの名匠ロビンソンの浪漫篇

EINES DRINZEE
 JUNCE LIEBE

気

な

王子

ユチツリフ・リウ
 ンレーマ・デールト
 作特超アフウ逸獨

供提事商和東

様

明封週ハ

君が爲め命
 捧げん！
 わが音楽のす
 べてを君に捧
 げん！
 名匠
 カル・ミ・ネガロリーネ
 監督

おかもカ

トルケツエ・タルマ
 リエミルバ・ロドンサ

帝都キネマ

創作



(五) 錦波

女教師専門のパートや荒らぐて居るほかのアルバイトなど、いろいろな部屋はあつたけれど、どの部屋にも行けなかつた。林田は静かな所であつたといふ云々のこのアパートになつた。部屋は狭つてゐた。大抵かつての廻りの物は届けられる云々には退屈だらうと云ふので百五十圓も出して、常宿の上等が買つて貰へた。いふより更に生活がはじまつたのである。みねはこゝで現實の自分へ引展へ

こんな無味乾燥した、
つて妻も子もあつた行方
時までに頼りにして行け
らうか、たとへて妻は離
れても云ふ林田の言葉
この頃には一寸も信ぜら
なくなつた、又信じにく
なつてゐる。

でも、これまでで幸福
で澤山である。林田は
情な離れても、だてでせ
つて妻の妻の情や子
の愛は林田の心から拭
ないだらうし、又みね
てよく暮らしてゐるを知
て、快く暮らしてゐる。

守谷良平

つは益裁的であり、人工の
であり、又一面一個の風景
に止どまる故國の景観も何
とくれば遙かして來たには
この傾斜こそして景観の

る

構成を採

前にか
小説だ
をつ本
を中へ
白の中
白と思
局それ
桐成は
巧は結

一北風武夫
「號への舊」
（和書房刊）

とも思ふ。

私が幼な時よく読
れた『世界百物語』
と云ふ言葉が、故國
久しう禁が、故國を
風に接し始めて沁
とのみこめるのと
一年を通じて自然
のこよな漢やかな
致奴！それで故國
ではない。
とかも当然人文
成す親和と調の妙
に展列する。醇厚なそ

中で、また大切な用事を忘れて居たのに其の筈で、再び引返しての欠けを告げた其の人の謝し言やう
 「まあ、御下言な……」
 鹿丈お越し下になくなくて一度で結構でございますましたの……」
 × × ×
 「彼女かも知れない、彼の熱情を吸ひつくしたやうな赤いジャケツトを着て居る女
 × × ×
 どうしたら最も美しいのが、實に方法だよ」
 × × ×
 「母の體内から生れるその母に反する。ひとつも地獄であるではない」
 × × ×
 「幻を書いて居ますがそれが本當になり、と夢に交りました」
 × × ×
 「何にでもあれ、調

あはれさ、みじめさがみね
の心に重くのしかゝつて來

なつた。酒饗の前になつて見たけれど、お茶の間に居たか、バヤネットも顔に張りついてくつた笑ひも頬肉の痙攣でもしかなかった。

「うゝあぢやん」と思ふよりなるものではないと易織をつつかると外に出た。師走だとなぶの今日は小春日のやうに暖かつたのだからずさスファルトの道を諏訪山に登つて行つた。

夫婦連が子供一人の手を引いてみねの南をやはり隅々まで歩いた。

荒廢した二階の天窓より飲ふところチャンドリ飯あたり

病めるはこりを舐め

さて睡眠時間は？
授けざるばへた助
抱へ無く異性の手

なく夜となる

その中にほとはと人々の戯しき生活

(ほう)の

な、そして純

現實、特異な歴史的段階にある証的過程は別にし、少くとも、近き過去、又國民に於ける民族、又國民の野外的發展が、海を越えて土と接する、再び異國に歸つてと、この異國に於ても、細く感りたつて孤獨の委であらう、根なき空間へ化し出せる獨立的文化と化して諸國に悠久な民族繁榮の土壌を建設せし民族繁榮の土壌の至極が影響として叫ばれた重要な因索は、

の幾つかの、
業に動搖、
ゆるなゝ、
言の中に、
のフログラ
國家に委託
衆の生活担
ある歴史的
さのうちに
たので、
この雄渾に
な精神的、
せ、わ故國

塞に蒲團を並せかけるやうな嘆きを生むのだらう」

× × × 「奴」

「私が死ねた時同時に、蘆薈を上げ、私が死ぬ時同時に息のひきとめる者があるやうな気がします。地上の果て、又は遠い、星の界のどこかで」と女。

「それ貴女の影の事を言つて居るのぞう」と男。

× × × 「ズ」

「彼を責めるな。彼は餘り自分を見て坐さない暗闇の中へ、涙をぬぐふ方へ、選んだのかうか？」

× 「結局、魂とた所でそれだんでなくしてふ事は、やは氣持がつかない一種でないではないか。」

貫名津彌子

それには偉人が個々の國民が個々の生活環境その生活環境の生活理想をたくはるる反響の提示を外より内に還ましく願ふとの具體的願ひをもちうして、勤め



信濃の生
なく生
向に萬
束して
これは無
わると私
信認を
國民大
に輝き
持等を今
せられ

頼無比
これこ
ゆる眼

るより
も見え
て居る
いでせ
× か言っ
の表現
ぬと言
淋しい
ない氣
も感じ

ドミアンオフ
るせ伍配を ドミアンオフ

定 ルーヅ

應や重曹
 阿の相模

荷造部新設

運送と荷造りの
各種運送百般
通關貨物取扱
引越荷物荷造

目

用は

[illegible]

從つて兩スルフオンアミド適應症
劑を同時に必要とする時(事實
上慎重なる専門醫は多くの場
合兩劑を配伍して用ひるのが
普通である)藥室で配伍せざ
とも完璧な効果を期待される

一基スルフオンアミド適應症

淋病(急性)、連鎖球菌菌性疾
患、丹毒、中耳炎、疔、癰、化
膿性淋巴腺炎、著膿性、膀胱炎

二基スルフオンアミド適應症

淋病(慢性)、葡萄球菌菌性疾
患、扁桃腺炎、中耳炎、腎
炎、痔瘡、敗血症、著膿性、肺炎

ひ獨特の被覆吸著作用で
あるキズ、癰、潰瘍、貴島面

[illegible]

運送と荷造りの店

各種運送百般
通關貨物取扱
引越荷物荷造

荷造部新設

昌圖公司支店

支店
本店
新東京富士町五〇
電話二七五
奉天武蔵町一六七
大連鐵町一六五

草の花と

並んでも...

可憐さ
清純さ
健かさ

だんぜん輝やく

コンの素顔!

若い肌、これから伸びる肌を
しつかり鍛えて、輝く様な
素肌を生む春の化粧水です
春は鏡の前の一瓶に始まる

洗顔・入浴後に
お化粧下に
施れ止めに
ヒゲソリ後に

輝く素肌の女性美の象徴!

東京・池田 株式会社 近衛 商店

09010

（上無斷）
（上無斷）
番
目
仲
尊

列車登着表

1

三

3

1

